



▲歌を交えながら、災害ボランティアのお話でした

◆1月28日社会福祉協議会主催の「ボランティアの集い2017」が開催されました。防災士でもあるシンガーソングライターの石田裕之さんが「災害が起きる前にできること・起きた時にできること」というテーマで講演をされました。石田さんは幅広い音楽活動をされており、播磨町のキャラクター「いせきくん・やよいちゃん」のテーマ曲「土器ドキダンス」を歌詞・作曲された方でもあります。東日本大震災や熊本地震などの被災地にボランティアとして何度も足を運ばれ、音楽を通じて交流を深められ、支援をされています。そうした活動の中で感じられたこと、学ばれたことを素晴らしい歌声とともに会場いっぱいの来場者に伝えていただきました。「災害の教訓を受け継ぐことで、将来悲しむ人を減らすことができる」釜石の奇跡「津波でんでんこ(でんでバラバラでいいから、津波が来そうな時には、とにかくすぐに逃げなさい)」のお話も。東日本の震災からもうすぐ6年。近いうちに必ず起きるといわれている「南海トラフ巨大地震」では33万人が亡くなるという被害想定があります。しかし、公助とともに、自助・共助がうまく機能すれば、死者を大幅に減らすことができると言われています。地域の絆づくりが防災力を高めることにもつながります。ご近所同士でも日頃からのお付き合いをよろしくお願いいたします。

◆2月4日、播同協の研究大会が開催されました。発足して以来今年で47年目を迎えます。自治会、企業、各種団体など住民の方々とともに人権について学習を重ねてきたところです。今、排他的ともいえる政策を打ち出し、世界中に混乱を招いている国もありますが、人それぞれの多様性を理解し、「人権尊重」「人間愛」の精神を貫けるまちでありたいと思います。

播磨町長 清水ひろ子

## 播磨町ロードレース大会が開催されました

スポーツクラブ21はりま ☎079 (437) 2201

開会式の時間に雨は降っていませんでしたが、厚い雲に覆われて気になる空模様の中で第39回播磨町ロードレース大会が開催されました。

県立西脇工業高等学校陸競技部、須磨学園高等学校陸上競技部から出走した招待選手の力強い走りを見ながら、どの選手も自己の目標記録に向かって全力で走っていました。

▶一緒にスタート



▲完走証をもらう



▲いせきくん、やよいちゃんも応援しています



▲播磨灘を眺める余裕は…

**楽屋裏**  
郷土資料館の体験教室で作ったイダゴ壺を、海に仕掛けるための漁船に乗りました。古宮漁港を出て5分ほどで到着した東新島(明石市側の人工島)の近く、水深5mほどの海底に、約100個のロープにつないだ手造り土器の壺をいくつも沈めました。数日後に引き上げるのですが、どのくらいイダゴ壺が獲れるのでしょうか。  
水揚げされたイダゴは、3月5日の郷土資料館の催し「やよいグルメ」の中で調理する予定です。詳しくは19ページをご覧ください。(宮)

## 平成28年度播磨町スポーツ賞受賞者の皆さん

生涯学習グループ ☎079 (435) 0565



町のスポーツ振興に功績のあった方や、権威ある大会において優秀な成績を収めた選手及び指導者の表彰式が2月11日に播磨町健康いきいきセンターで行われました。

受賞者は次の方々です。(敬称略)

### スポーツ勲功賞

氏名・団体名	所属(種目)
吉野 雅文	播磨町少林寺拳法協会(少林寺拳法)
岡本 仁	播磨西空手道クラブ(空手)

### スポーツ優秀選手賞(優秀賞)

氏名・団体名	所属(種目)
大西ひかり	須磨学園高等学校(陸上競技)
山崎 時弥	播磨中学校(陸上競技)
小寺 大祐	坂田塾(ゴルフ)
久保田 倅輔	播磨南中学校(陸上競技)
山本 柊	播磨南中学校(陸上競技)
播磨南道院拳友会	(一財)少林寺拳法連盟(少林寺拳法)
播磨西空手道クラブ	(公財)全日本空手道連盟(空手)
はりまスナッグゴルフクラブ播磨南小学校	スポーツクラブ21はりま(スナッグゴルフ)
兵庫はりまヤングバレーボール	スポーツクラブ21はりま(バレーボール)
藤本 紀代美	播磨町家庭バレーボール協会(バレーボール)
松島 美和子	播磨町家庭バレーボール協会(バレーボール)
堀江 康子	播磨町家庭バレーボール協会(バレーボール)

### スポーツ優秀選手賞(奨励賞)

氏名・団体名	所属(種目)
飯牟田 空良	播磨中学校(陸上競技)
山本 陽菜	播磨中学校(陸上競技)
大村 将史	播磨中学校(陸上競技)
平磯 友基	播磨西空手道クラブ(空手)
播磨少年剣道クラブ	(一財)全日本剣道道場連盟(剣道)

## 第5回播磨町ふるさと歴史カルタ大会

中央公民館 ☎079 (437) 6980

1月29日に、「播磨町ふるさと歴史カルタ大会」が開催され、町内外の小学生を中心に多数の参加がありました。今年は、個人戦のみとし、上位者は決勝トーナメントに進み、優勝を争いました。この大会は、「ふるさと歴史カルタ」を使って、故郷の歴史や偉人・伝承・文化などの学習とその継承を図るとともに世代を超えた交流の機会になればと開催しています。

決勝戦は、大接戦で場内に大きな歓声が沸き上がりました。

親子で参加したお母さんは「日ごろの練習では子どもにまったく勝てなかったが、今日は調子が良くて見事優勝できました」と喜んでいました。

カルタを通してふるさと播磨町の歴史を知ると共に、交流が広がりました。



▲練習の成果を発揮しました

## わんぱくはりまっこ



9か月

なかはら れんと  
**中原 蓮斗くん**  
(北本荘)

れんちゃん笑顔も泣き顔も、  
み〜んなパパとママの宝物♡  
(パパ・ママより)

※撮影時の年齢です。